一般財団法人 **建築保全センター**
Building Maintenance & Management Center

公共建築の課題解決に!!

保全情報システム

BIMMS は、

Building
Information system for
Maintenance &
Management
Support

様々な視点で役立ちます。

まずは、一歩から！

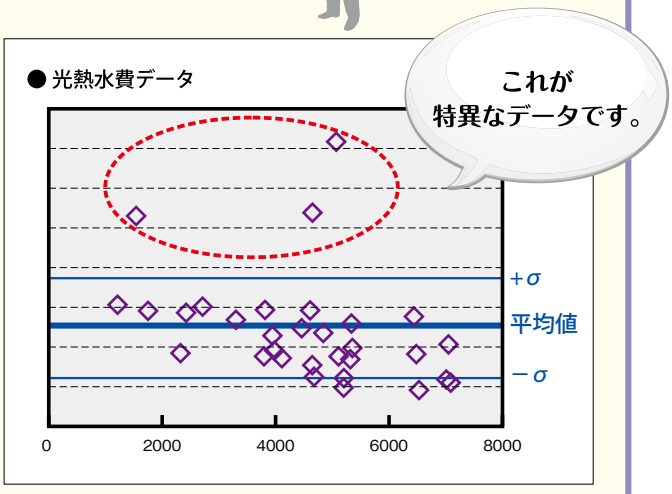
※平成 26 年度より「**保全情報システム**」から「**保全マネジメントシステム**」に名称を変更いたします。

BIMMS を検討してみませんか

光熱水費・維持管理費は、割高になっていませんか。

BIMMSのデータを使ってエクセルで グラフを作成すれば一目でわかります。

BIMMSデータを使って、
管理する施設の中から割高な施設を探しましょう。



センター提供のベンチマークデータで 他の自治体のデータとの比較もできます。

施設全体、種別ごと、類似用途ごとなど、
色々なデータを取り出して比較しましょう。

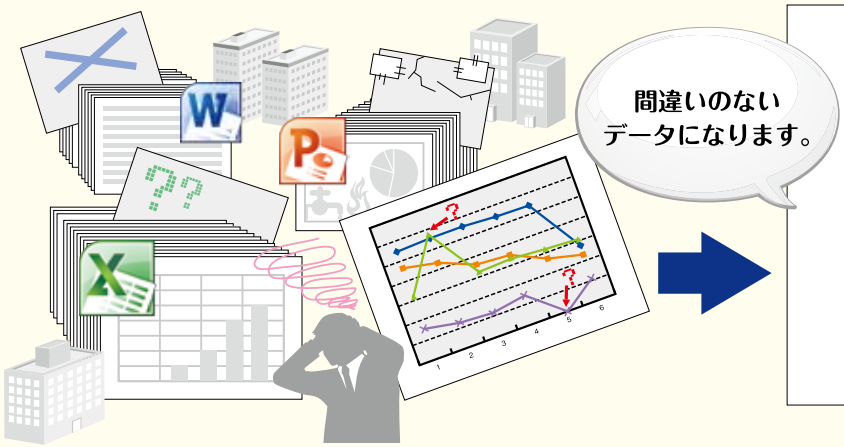
人口約20万人の某市では、年間 1,300 万円削減できました。

特異なデータを見つけましょう。相当な削減ができます。

施設データの管理で困っていませんか。

担当者が変わっても大丈夫です。
入力しやすく、間違いのないデータベースになります。

BIMMSを使うことで、一元的に最新のデータが扱えます。
決まったフォーマットなので入力がしやすく、間違いがわかります。



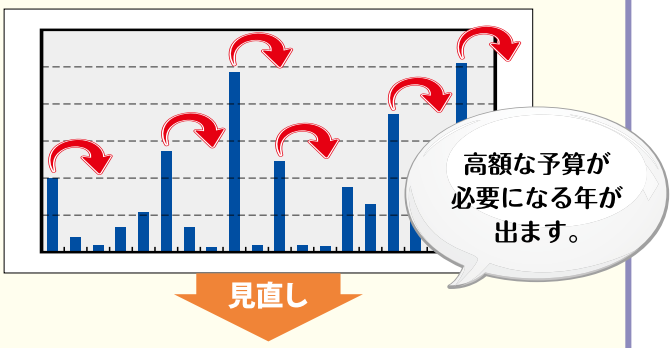
大規模修繕等の必要時期と金額は把握されていますか。

修繕が必要になる時の予算手当はできていますか。

毎年の必要な費用がわかります。

施設群の合計の費用がわかります。

ＢＩＭＭＳを使って中長期修繕計画を立てましょう。



予算を平準化することで、
着実な修繕の実施ができます。

効果的・効率的な修繕が可能となります。

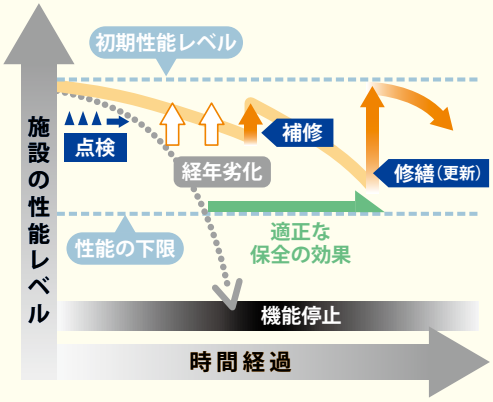
工事の選別や予算の平準化をしましょう。

施設・機器を長く使えるようになります。

中長期的に予算額が縮減できます。

適切な時期の補修･修繕で、性能劣化が抑えられ、長く使えます。
その結果、中長期の予算額は縮減されます。

■ 施設の性能と保全・修繕の概念



施設全体の状況が把握できていますか。

「施設情報の見える化」のため、施設白書の作成が始まっています。

施設白書の作成にＢＩＭＭＳのデータが使えます。

入力されたＢＩＭＭＳの最新のデータで、施設白書などの基礎データの更新ができます。
施設の客観的な評価にＢＩＭＭＳのデータが使えます。

・ＢＩＭＭＳの導入により**割安なコスト**で**大きな成果**が期待できます。
・難しい技術の知識は必要ありません。
・ＢＩＭＭＳは**メンテナンス**も、**更新費用**も**不要**です。
・事務用パソコンの**インターネット接続だけ**ですぐに使えます。

・他のシステムを導入した場合、年間数百万円が必要になる場合があります。
・現在、他のシステムを使っている方。
　　更新費用は確保できますか。メンテナンスで困っていませんか。

まずは、建築保全センターホームページをご覧ください。

BIMMS 保全情報システム　http://www.bmmc.or.jp/system1/

他のシステムと利便性・費用を比較してみてください。

50 棟当たり 8 万円／年（標準的なデータの場合）

ＢＩＭＭＳは **無料体験** ができます。まずは、お申し込みを。

専用の「利用申込書」に必要事項をご記入のうえ、
メールまたは FAX でお申込みください。 **公開デモ版** が利用できます

導入が決まったら　サポート有り

導入に際しては、初期講習、オリエンテーションでサポートします。
データの扱い方、分析の方法など、サポートします。

建築保全センターが相談に乗ります。

統計処理した全体データなど、無料で提供 します。
比較すれば、問題の発見に役立ちます。

何か不明な点があれば、建築保全センターまで、お気軽にお問合せください。

info@bmmc.or.jp　　**03-3553-0070**

◎データー括入力、具体的な分析評価など、コンサルティングサービスも有料でお受けします。

※本資料の内容は、予告なしに変更する場合があります。

BIMMS に関する問い合わせは

一般財団法人 建築保全センター
Building Maintenance & Management Center

〒 104-0033　東京都中央区新川 1-24-8　TEL.03-3553-0070　FAX.03-3553-6767
〈URL〉**http://www.bmmc.or.jp/**　〈e-mail〉**info@bmmc.or.jp**